

研究課題名：先天性横隔膜ヘルニアの予後に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年1月1日から2016年12月31日までに当院で先天性横隔膜ヘルニアに対する治療を施行した方

2. 研究目的・方法

先天性横隔膜ヘルニアの児の胎児期の状態や急性期の治療と、晩期の合併症や成長・発達等の指標との関連性は未だはっきりしていない。当院では年間10例前後の先天性横隔膜ヘルニアの治療と、そのフォローも行っている。名古屋大学医学部附属病院で急性期治療を行った先天性横隔膜ヘルニア患者の短期及び長期成績について検討する。対象患者は2006年1月1日から2016年12月31日までに名古屋大学医学部附属病院にて急性期治療を受けた98症例で、患者背景、治療内容、術後合併症、転帰などについて検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテから、生年月日、性別、手術日、胎児期のLHR、治療の内容、術後合併症、退院後経過、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部医学研究科 小児外科学

(052) 741-2111 (代表)

研究責任者： 名古屋大学医学部附属病院 小児外科 城田 千代栄